

大阪市立信太山青少年野外活動センターの取り組み

- 青少年の家の予約について、団体同士が同じ宿泊棟に混在しないように宿泊室を割り当てします。
- キャンプ場日帰りサイトの利用で、15名以下の団体については、同規模以下の団体同士で、相棟での利用をお願いすることがあります。
- 職員は日々検温確認し、こまめな手洗いと消毒液による手指の消毒を励行し、健康管理に努めます。また、マスクを着用し対応させていただきます。
- 手すりやドアノブ、スイッチなど多くの人が手を触れられる箇所は、アルコール消毒液等で適宜消毒を行っています。
- 玄関ロビーや食堂入口、青少年の家館内各洗面所等に手指用アルコール消毒液を設置しています。
- ロビーや食堂、受付に飛沫防止パーテーションを設置しています。
- 玄関、廊下、食堂等の共有スペースは、可能な限り換気をしています。
- 石けん及び流水による手洗いの励行、咳やくしゃみの症状を呈する場合の咳エチケット（マスクの着用）等の掲示をしています。
- 食堂や入浴・シャワーの利用時間については可能な限り時間を区切り、複数団体が多人数で混在しないように定めます。
- 食堂内のテーブル等は団体入れ替え時に消毒作業を行います。

利用者のみなさまへのお願い

【持参品のお願い】

- マスク、手指消毒薬、体温計を持参してください。
- ※体温計の貸出しはしていません。

【入所前】

- 次のいずれかに該当する方は、ご利用をお控えいただきますようお願いいたします。
 - ・ 37.5℃以上または平熱+1℃以上の発熱がある方
 - ・ 息苦しさ・強いだるさ・咳・咽頭痛、その他の体調不良がある方
 - ・ 同居家族や職場など、身近に新型コロナウイルスの感染者または感染の可能性のある人がいる方
 - ・ 過去2週間以内に、感染が引き続き拡大している国・地域へ訪問したことがある方

【入所後】

- 入所オリエンテーションの実施については、施設職員にご相談ください。
- こまめな手洗い、手指消毒にご協力をお願いします。
- マスクの着用、咳エチケットにご協力をお願いします。
- 活動場所ではできる限りスペースを広く使用して活動をしてください。
- 近距離での会話や発声、高唱は避けてください。
- タオルやハンカチは共有せず、各自でご準備ください。

（青少年の家ご利用の方）

- 館内用スリッパは使用できません。上靴をご持参ください。
- 利用される宿泊室、研修室、体育館等は定期的な換気（5～10分／1時間）をしてください。

代表者は誰がどの宿泊室を利用したか、把握してください。

(キャンプ場をご利用の方)

テントでの宿泊の際は、適宜ファスナーを開けるなど、換気に努めてください。

【食事】

野外炊飯場の備え付けの食器類は使用できません。使い捨てものをご持参ください

(センターにて発注していただいた自炊材料には使い捨て食器がついています)

食事前には手洗いと手指消毒を徹底してください。

(青少年の家ご利用の方)

食堂前で並ばないように時間差を設けるなどの工夫をしてください。

ご飯とみそ汁は給仕する人を決め、マスクとビニール手袋を着用した人が行ってください。

喫食中以外はマスクを着用し、私語を控えてください。

喫食中、使用途中のマスクをテーブルに置かないよう、マスクを入れる袋等をご持参ください。

食器返却はテーブルごとにまとめるなどして、返却口が混雑しないようにしてください。

水筒への補給は、給茶する人を決めてください(団体ごとにやかんを指定します)。

(キャンプ場ご利用の方)

自炊場に手洗い洗剤やアルコール消毒を用意してください。

消毒した箸やトングで個別にとりわけて喫食してください。

調理係とかまど係等、役割を完全に分業してください。

食事をとりわける人はマスクとビニール手袋を着用してください。

【入浴・シャワーの利用】

団体毎の完全入れ替えとなります。時間を厳守してください。

割り当てられた時間の中で、入浴する順番を決める等、混雑しないようにして下さい。

【体調不良が出た場合】

発熱、咳、だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)等の症状が出た場合は、必ず事務所へ連絡してください。

他の利用者と接触しないよう待機をお願いします。

体調不良者が出た場合は、該当者が帰宅できるようにするなどの対応をお願いします。

【退所後】

利用中に発熱、咳などの症状でご帰宅された方がいる場合は、帰宅後の経過(診断結果など)について連絡をお願いします。

退所後2週間以内に新型コロナウイルス感染症と診断された方がおられた場合は、速やかに野外活動センターまでご連絡ください。